【シンガポール】シンガポール法務省（MinLaw）と知財庁（IPOS）による AI と知財制度に関するパブリックコンサルテーションの開始（～10/22）について

2026 年 8 月 28 日
ジェトロ・シンガポール事務所

ジェトロ・シンガポールより、シンガポール法務省（MinLaw）と知財庁（IPOS）による AI と知財制度に関するパブリックコンサルテーションの開始（～10/22）についてご案内いたします。

シンガポール法務省（MinLaw）およびシンガポール知財庁（IPOS）は、人工知能（AI）の急速な発展が国の知的財産制度に与える影響について、一般からの意見を募るパブリックコンサルテーションを開始しました。今回のコンサルテーションでは、主に「著作権」と「特許」の 2 つの分野における法整備や制度のあり方が検討対象となっています。AI 技術の活用が進む中での重要な動向となりますので、詳細につきましては、以下の URL をご確認ください。

人工知能とシンガポールの知的財産制度に関するパブリックコンサルテーション
（Public Consultation on Artificial Intelligence and Singapore's Intellectual Property Regime）
https://www.mlaw.gov.sg/public-consultation-on-artificial-intelligence-and-singapore-s-intellectual-property-regime/

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。